



まちの話題 topics

2月のできごと



子供たちの感謝の心に感動！

子供たちが横断歩道を渡った際、お礼のあいさつをしていることに島を訪れた観光客などが感動しているとの声から、沖永良部島観光連盟が、島内全小学校に感謝状を贈呈しました。2月4日には知名小学校で贈呈式があり、連盟のPRキャラクターしまらっきょくんもかけつけました。



今年も楽しかったファミリーコンサート

第14回南西航空音楽隊ファミリーコンサートが、2月15日、あしびの郷・ちなであり、オープニングで保育園児が歌とお遊戯で会場を盛り上げたあと、4名が生演奏をバックにのど自慢を披露しました。このほか、隊員による歌やパフォーマンなども披露されました。



沖洲会ガイダンス

沖永良部高校沖洲会ガイダンスが、2月20日に同校でありました。これは、若い会員の確保を目的に行われているもので、講師に大阪沖洲会の本部孝一氏、尼崎沖洲会の先山和子氏を招き、各沖洲会の活動や就職の受入れなどについて説明をしていただきました。



「春のささやき」出発式

平成26年産沖永良部ばれいしょ「春のささやき」出発式が、2月11日、町民体育館であり、新じゃがを使ったカレーライスや豚汁の試食、料理コンクールのほか、バレイショの袋詰めなどのイベントが行われ、最後に初出荷のばれいしょを積んだトラックを送り出しました。



正しいトレーニングを学びました

日本体育協会公認アスレティックトレーナーで健康運動指導士、心理カウンセラーなどの資格を持ち、トレーニングやコンディショニングの重要性について講演などを行っている高司謙氏(鹿児島市在住)が、2月15日に町民体育館で「ここ1番で力を出すため」と題し、講習会を行いました。この講習会



は、高司氏と知名中学校の教員が交友関係にあったことから実現したもので、島内の小中学生や指導者など約200名が参加しました。高司氏が直接トレーニング方法を指導するなど、参加者は、小中学生のうちから正しいトレーニングを行うことで、長い間競技が続けられることの重要性を学びました。